

# 国家基本政策委員会合同審査会ニュース

H23.6.1 第177回国会第3号

6月1日(水) 第3回の合同審査会が開かれました。

## 1 国家の基本政策に関する件

- ・谷垣禎一君(自民)及び山口那津男君(公明)が、菅内閣総理大臣と討議を行いました。

(討議者及び主な討議内容)

### 谷垣 禎一君(自民)

- ・国内、海外、国債マーケット、閣内という4つの方面より不信感を持たれている菅内閣総理大臣の下では、東日本大震災からの復旧・復興は不可能であり、総理は辞めるべきではないか。
- ・官僚機構や東京電力とも信頼関係を築いていない菅内閣総理大臣では、原発事故対応は不可能ではないか。
- ・遅れている被災者生活再建支援、原子力損害賠償等はどう対応していくのか。
- ・早急に第2次補正予算を提出することを要求してきたが、財務省にもそのように指示したのか。

### 菅 内閣総理大臣

- ・今後のエネルギー政策について、従来通り原子力中心でいくのか、再生可能エネルギー・省エネルギーも柱として加えていくのか考えを伺いたい。
- ・社会保障と税の一体改革についての政府案を6月中に提示するが、自民党は協議に応じてくれるのか。
- ・震災復興について議論するためにも、通年国会を含めて会期を延長したいので、協議をお願いしたいがいかがか。

### 山口 那津男君(公明)

- ・菅内閣は東日本大震災への対応が遅く、現場の切迫感に乏しいと感じるが、本気で取り組む意思があるのか。
- ・原発事故の賠償を政府が前面に立ち迅速に行うべきだと思うが、菅内閣総理大臣はどのように考えているのか。
- ・震災対応を迅速に行うためにも、総理を辞任するべきではないか。